

事務事業マネジメントシート (兼) 予算編成資料・実施計画資料

事務事業名: 内部管理調整事務. 所属部局: 総務部. 単位番号: 3006. 所属課室: 総務課. 課長名: 中込 修. 所属担当: 総務選挙担当. 担当者名: 澤口政彦. 基本政策: 99 施策に結びつかないもの. 政策: 99 施策に結びつかないもの. 施策: 99 施策に結びつかないもの. 事業期間: 単年度のみ [x] 単年度繰返 (開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度). 法令根拠: . 事業費の主な内訳 (24年度 決算見込): 需用費 357, 使用料・賃借料 26, 負担金・補助金・交付金 25, 計 408.

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動: 24年度活動実績: 市長の就任及び年度初めの訓示、プロジェクト説明。市議会4常任委員会研修参加負担金。その他庁内管理等の一般消耗。 25年度活動予定: 市長の就任及び年度初めの訓示等。市議会3常任委員会研修参加負担金。その他庁内管理等の一般消耗。 ② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等: 市長の年頭の訓示は、全職員。研修会等の参加は、総務課職員。 ③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか): 市長の政策等の周知。業務知識の向上。 ④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか): 市民へのサービス向上。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない: ア: 研修会出席回数 単位: 回. イ: その他総会出席回数 単位: 回. ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない: ア: 市長訓示参加職員数 単位: 人. イ: 研修会参加職員数 単位: 人. ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない: ア: 全職員 単位: 人. イ: 研修会参加職員 単位: 人. ⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない: ア: 満足度 単位: %.

Table with 9 columns: 年間トータルコスト, 事業費, 財源内訳, 国庫支出金, 県支出金, 地芳債, その他, 一般財源, 事業費計(A), 正規職員従事人数, 延べ業務時間, 人件費計(B), (A)+(B), 活動指標, 対象指標, 成果指標, 上位成果指標. Rows include financial data for 23-28 years and various performance indicators.

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか? 市長の年頭の挨拶は、全職員に行っているが、従来実施されてきたもの。研修会等への参加は、他に属さないものは、総務課の所掌事務であるため。 ② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は? 研修会への参加等は減少している。廃止されていないので継続する。 ③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか? なし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は? [] 取り組みしている =>【内容↓】 [x] 取り組みしていない =>【理由↓】 ② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由) 市長の訓示のみであり、改革する余地がないため。また、他に属さない研修会等のため総務課で対応している。改革の余地なし。 ③ H 24年度に実施した改革改善の内容 なし

事務事業名	内部管理調整事務	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	----------	-----	-----	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市長訓示は、全職員対象であり、情報や市政に対する市長の考えを共有するため。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市内部の事業であるため。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 現状では見直しの余地は無い。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 予定事業ではなく実施対応事業であり、現状維持である
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 現状では、総務課がまとめ役なので、統合する場所がない。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 市長訓示であり継続事業である。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 全職員が共有すべきである。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の予算計上と思われるので、これ以上の削減は難しい。 状況によっては、補正予算対応が必要になる場合が考えられる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 総務部で最小限で対応しているため、これ以上の削減は困難である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 全職員を対象として実施している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について) ・市役所全体に関係する対応事業予算であるため現状維持。
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ①なし ② ③	※ 廃止・休止の場合は記入不要																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ①なし ② ③	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	成果優先度評価結果 対象外																					
	コスト削減優先度評価結果 対象外																					